

(案)

川介審発第 号

令和 年 月 日

川越市長 川合善明 様

川越市介護保険事業計画等審議会

会長 齊藤 正身

川越市高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画について（答申）

令和5年7月3日付け川包発第170号をもって諮問のありました、標記計画の策定に関する事項につきまして、下記のとおり答申いたします。

記

川越市高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画の策定に関し、本審議会にて慎重に審議を重ねた結果、別添の川越市高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画（原案）につきまして、適当であると判断します。

今後、生産年齢人口の減少速度が加速する中、高齢者（65歳以上）人口がピークを迎える令和22年（2040年）を見据え、地域共生社会の実現に向けて、持続可能な介護保険制度を維持しながら、高齢者保健福祉施策を総合的に推進することが求められています。

貴職におかれましては、本計画の基本理念に向けて、基本方針の「住み慣れた地域で、見守りながら、支え合いながら、^{けんこう}健幸で安心して暮らせるまちの実現」を目指し、5つ施策の柱の推進に積極的に取り組まれるよう要望します。

また、計画策定後は、各委員の意見を尊重しながら進行管理に努め、社会情勢や高齢者を取り巻く環境の変化にも柔軟に対応しながら、計画内容を着実に達成されるよう併せて要望します。